

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者主体の援助を目指し、まず食事作りから取り組んでいるが、現状は、一部の利用者による参加(野菜の皮むき、野菜を切る等)になっている。また、平日は通院や心経等利用者の日課が多くあり食事作りが出来にくい現状がある。職員の意識にも差があり、統一する必要がある。	より一層多くの利用者と利用者主体の食事作りができるようにする。	・利用者主体による食事作りの意義を、職員が理解、浸透するよう、定期的に勉強会を行う。 ・時間的に余裕のある土日に取り組み、定着させていく。	7 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。